

「日常生活から見つけた京都文化の発信・体験プラン」 コンテスト 本選・公開プレゼンテーション

日 時 : 2017年1月15日 (日) 開場 / 12:30 開会 / 13:00 終了 / 17:30

会 場 : 大江能楽堂

プログラム

12:30	開 場・受付開始
13:00	開 会
13:05	基調講演 ナガオカケンメイ氏
14:00	= 休 憩 =
14:15	本選・公開プレゼンテーション 概要説明、審査員紹介
14:20~15:35	本選・公開プレゼンテーション ※発表10分・質疑応答5分
14:20~14:35	発 表①
14:35~14:50	発 表②
14:50~15:05	発 表③
15:05~15:20	発 表④
15:20~15:35	発 表⑤
15:35	= 休 憩・審 査 =
15:45~16:15	ポスターセッション ※発表6分・質疑応答2分
16:15~16:25	投票
16:25	= 休 憩・集 計 =
17:00	表彰式、講評、記念撮影など
17:30	終 了

本選出場者 (大学名/チーム名『タイトル』) ※大学名50音順

- 京都嵯峨芸術大学/京の文化菜 『近くて遠い京野菜を身近にする提案』
- 京都産業大学/S.J.M 『初めての銭湯デビュー! ~銭湯入門編~』
- 京都橘大学/金武ゼミB 『日本の「BENTO」で Let's 和サンドウィッチ作り♪』
- 同志社女子大学/天野ゼミ チーム アンジュルム 『京都・福知山から学ぶ 水害の歴史と防災』
- 立命館大学/I'm from Kyoto 『想いをカタチにのせて』

ポスターセッション出場者 (大学名/チーム名『タイトル』) ※大学名50音順

- 京都橘大学/金武ゼミA 『水文化からみる京都の魅力体験プラン』
- 京都ノートルダム女子大学/キャリア形成ゼミ 旅行プランナーチーム 『~京都で綺麗に~外国人女子旅』
- 京都美術工芸大学/TEAM 赤い包み 『~京の香りを聞く~』
- 同志社女子大学/天野ゼミ チームこぶし 『御香宮神社での体験プラン』
- 同志社女子大学/天野ゼミ チームつばき 『日本の伝統文化1日体験@一休寺』
- 同志社大学/井口ゼミ1班 『伏見のお酒は おいしい! 日本酒は風土と水のカクテルだ』
- 同志社大学/井口ゼミ2班 『露路をゆく~京都の正体、見たくありませんか?~』
- 同志社大学/井口ゼミ4班 『京町家を活用した地域パビリオン構想 ~まだ見ぬ京都へのいざない~』
- 同志社大学/井口ゼミ女子班 『京婚♪ ~愛は畑にある~』
- 同志社大学/リディ菜 『きょうと☆STARツアー』
- 立命館大学/RTC 『~京の花街を知る~舞妓・芸妓さん体験ツアー』
- 立命館大学/西lover 『京町屋「奥ゆかしおすなあ」ツアー』

本選・公開プレゼンテーション

14:20～15:35

予選（書類審査）を通過した5チームから、プランの発表（プレゼンテーション）を行って頂きます。

「発表時間および内容」

- プレゼンテーション（10分）
- 審査委員との質疑応答（5分）

ポスターセッション

15:45～16:15

出来るだけ多くのチームに発表の機会をご提供するため「ポスターセッション」を設けました。ポスターパネルを用いて発表を行って頂きます。

「発表時間および内容」

- プレゼンテーション（6分）
- 観覧者との質疑応答（2分）

審査基準（本選・公開プレゼンテーション発表のみ）

着眼点	目の付け所に斬新性があり、「なるほど」と思わせるものか
分析力	フィールドワークを元に、明確に分析しているか
企画力	若者らしい柔軟性のある企画を、論理的に構成しているか
実現性	提案内容が実現可能なものか
効果	得られる効果（経済性、雇用等）

審査員（敬称略）

■ゲスト審査員

ナガオカケンメイ（デザイン活動家）
加納 麻里（SOLI プロデューサー）

■審査員

栗山 圭子（京都新聞社文化部長編集委員論説委員）
保科 秀行（京都府文化スポーツ部理事）
北村 信幸（京都市文化市民局文化事業担当局長）
塩見 正成（株式会社JTBC西日本本社
観光開発シニアプロデューサー（統括））

基調講演

ゲスト審査員

ナガオカケンメイ



デザイン活動家・1965年北海道室蘭生まれ
'90年、日本デザインセンター入社。原デザイン研究所設立に参加。
2000年、東京世田谷に、ロングライフデザインをテーマとしたストア「D&DEPARTMENT」を開始。
'02年より「60VISION」（ロクマルビジョン）を発売し、60年代の廃番商品をリ・ブランディングするプロジェクトを進行中。
'03年度グッドデザイン賞川崎和男審査委員長特別賞を受賞。
日本のデザインを正しく購入できるストアインフラをイメージした「NIPPON PROJECT」を47都道府県に展開中。
'09年より旅行文化誌「d design travel」を刊行。
日本初の47都道府県をテーマとしたデザインミュージアム「d47 museum」館長。
'13年毎日デザイン賞受賞。武蔵野美術大学客員教授。京都造形芸術大学教授。

ゲスト審査員

加納 麻里（かのう まり）



SOLI プロデューサー・1981年京都市西陣生まれ
三代続く西陣織の織元の長女として、日本伝統文化に幼い頃から慣れ親しむ。10代より、裏千家お家元から茶道を学び、25歳という異例の若さで宗名（お茶名）“宗里”を取得。
お茶の文化の拡大のため家元に同行し、アパタビ、ワシントン、上海万博など海外で行われるお茶会に参加し、グローバルな感覚を身につける。
'04年、京都の3大祭でもある葵祭で四十九代“斎王代”に選出。
'13年、クラッチバッグを中心としたプロダクト「SOLI」の展開開始。「SOLI」は、宗名（お茶名）“宗里”に由来する。
クラッチバッグを中心としたプロダクトは世界中から厳選された高品質な素材を贅沢に使用し、シンプルでトレンドに左右されないミニマルなスタイルを特徴とする。

表彰内容

表彰	副賞
最優秀賞 (1件)	賞状、旅行券（10万円分）、 JTBCにて観光プロジェクトの企画・ 開発の就業体験
優秀賞 (1件)	賞状、商品券（5万円分）
奨励賞 (3件)	賞状、商品券（1万円分）
ポスターセッション最優秀賞 (会場投票)	賞状、京都産品詰合せ（1万円相当）
ポスターセッション優秀賞 (会場投票)	賞状、京都産品詰合せ（5千円相当）

京都文化カプロジェクト実行委員会事務局

bunka2016_kyoto@jproduce.co.jp
TEL.06-4964-8868

【注意事項】

※当日は、マスコミ・メディアの撮影・取材が入る場合があります。また、ホームページ等で当日の様子を動画及び写真掲載します。その際、映像に映り込む可能性がございますので、予めご了承ください。